



きらめき★奈良

第2号

子どもたちには夢があります。未来があります。可能性があります。

私たちの大切な宝である子どもたちが、自らの力で輝き、地域や社会、未来を照らす光となるように、奈良市ではさまざまな教育を行っています。
奈良市教育だより『きらめき☆奈良』では、奈良市の教育を紹介します。



「秋の全校遠足」柳生小学校

大切なあなたへ

人はだれもが
毎日を、楽しく元気に
笑顔ですごしたいと願っています。
毎日を、幸せに生きる権利は
みんながもっているのです。
その権利は、だれも奪うことができません。

いじめは、笑顔と元気を奪います。
いじめは、幸せに生きる権利を奪います。

決して、いじめを許してはいけません。
いじめを許さない強い心をもってください。
いじめを見て、知らないふりをしないでください。

もし、あなたがいじめを受けているのなら
「たすけて」と声を上げてください。
先生や友だち、家族に相談してください。

わたしたちは、あなたを全力で守ります。

いじめのない毎日を
楽しい、笑顔があふれる毎日を
いっしょにつくっていきましょう。

奈良市教育委員会

いじめをなくすために

学校と家庭、地域、教育委員会が協力して

奈良市のすべての子どもたちが元気に登校し、笑顔で家に帰ってくる。そんな毎日を送ることができるようにすることが何よりも大切です。学校、家庭、地域、教育委員会が協力し、子どもたちの生活を、明るく、輝いたものにしていきましょう。

全ての学校で、いじめをなくす取組を進めていきます

奈良市では、県が実施した中学校・高等学校の全生徒を対象としたアンケートに加え、すべての市立小学校の児童を対象に、いじめに関するアンケートを実施しました。その結果は、次の通りです。

「いじめられたことがある」 2579件
 「今はいじめられていない」 1662件
 「今もいじめられている」 917件

この結果は、学校が「いじめ」として把握していた件数を大きく上回っていました。このことから、「いじめは見えにくい問題であるとともに、学校と子どもとの間に認識のずれがある」ということを改めて認識しました。

そこで、奈良市ではこの結果を受け止め、いじめを解消し、いじめが起きない学校にしておくために『奈良市いじめ対策アクションプラン』を策定しました。アクションプランでは、学校教育に関わるすべての関係者がいじめ問題の重大性を自覚し、いじめの兆候をいち早く見つけ、迅速に対応するために、

- ・ 子どもの命や心を守るための取組の充実
- ・ 早期発見と適切な対応の方法
- ・ 学校と教育委員会、関係機関との連携

などについての基本的な考え方を示しています。各学校では、その実態に合わせ、早期発見のためのアンケート調査や教育相談を定期的に行ったり、保護者や地域の皆さんと連携して「仮称」いじめ問題対策校内委員会」を設置したりするなどの取組を進めていきます。

学校がしていること

すべての教育活動を通して取り組めます

西大寺北小学校では、六年生が全校集会でいじめの寸劇を行い、命の尊さや仲間がいることの大切さを全校児童に訴えかけ、その後、各学級でいじめについて話し合いをしました。また、三笠中学校や登美ヶ丘北中学校では、道徳の時間に「仲間は少しづつ」というテーマで、いじめの側、いじめられる側、はやしたてて見ている者、見てみないふりをする者のそれぞれの立場を疑似体験しながら、どのようにすれば良いのかを学んでいます。



富雄南中学校生徒会の「毎月十一日はハートフルデー」の取組や左京小学校集会委員会の「ことばづかいに気を付けよう」と呼びかけて心が傷つくことばをなくしていく取組など、生徒会や児童会を中心としていじめをなくす取組を行っているところもあります。

家庭ができること

子どもたちを救う3つのポイント

子どもはいじめの側に立つことも、いじめられる側に立たされることもあります。家庭の中でも、いじめは絶対に許されない行為であることを教えてください。

子どもに思いを伝えることの大切さ

「あなたはとても大切な存在だ」ということを、子どもに語りかけてください。自分が愛されていることを自覚することが、相手に対する思いやりの心やいじめを許さない心を育みます。またそれは、いじめを家族に相談する気持ちを後押しします。

小さなサインを見逃さない

子どもは、家族が悲しむことや心配することを避けるため、口に出して言えずに、抱え込んでしまうことがあります。子どもの表情や服装、持ち物の変化などを見逃さないでください。小さな変化に隠されている子どもの思いをくみとってください。

じどう・生徒のみなさんへ

ひとりでなやまないで!

でんわでのそうだんは

チャイルドライン
0120-99-7777
 ※月～土 16:00～21:00

子どもの人権110番
0120-007-110
 ※月～金 8:30～17:15

ヤング・いじめ110番
0742-22-0110
 ※毎日 24時間

あすなるダイヤル
0744-34-5560
 ※月～金 9:00～21:00
 ※土～日 9:00～19:00

ひみつは、まもられます。
 (一部を掲載しました)

保護者の皆さんへ

「おかしいな」「いつもと違うな」など気付かれたときは、学校や教育委員会などに相談してください。
 学校教育課 0742-34-4863

教育長の「見る・聞く・語る」

奈良市立学校で学び、世界を舞台に活躍されている多くの先輩方の中から、今年、榮譽ある賞に輝かれたお二人のことを紹介します。

山中伸弥さん(50歳)

奈良市立青和小学校を卒業
 「失敗をおそれずやってみよう。」
 「Vision and Hard Work
 高い目標を掲げて、一生懸命にやる。」
 「何事も山あり谷ありである。」
 「一喜一憂せずに続けることが重要。」

(若者へのメッセージのことはから)
 山中さんは人々を難病から救う可能性のあるiPS細胞の研究でノーベル生理学・医学賞を受賞され、多くの人に希望を与えました。

村田諒太さん(26歳)

奈良市立伏見小学校、伏見中学校を卒業
 「金メダルが
 とれたのは、
 中学の先生や
 多くのひととの
 出会いが
 あったからです。
 出会いは大きな
 財産です。」



(市民栄誉賞 受賞あいさつのことばから)
 村田さんは、日本人初となるオリンピック男子ボクシングミドル級での金メダルを獲得し、奈良市で初めて市民栄誉賞を受賞されました。

皆さんも、人との出会いを大切にし、高い目標を立て、希望と勇気をもって、着実にやり抜く強い意志を身につけた人になってくれることを期待します。

「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子ども」を目指して

「奈良らしい教育」「世界遺産学習」

奈良には世界遺産をはじめ、古くから伝わっている有形・無形の文化財が数多くあります。それは、偶然残っているわけではありません。その時代時代の人々が守り継いで残してきたものです。子どもたちが、その素晴らしいものに触れ、その価値を知り、学びを深めていく学習が「世界遺産学習」です。奈良市では、幼稚園から世界遺産学習を行っています。



深く知れば、誰かに伝えたいくなる。それが、世界遺産学習の魅力です。「家庭でも、お子さんに「世界遺産学習」で学んだことを聞いてみてください。知らなかった奈良の良さを話してくれるかもしれません。」

未来に残したい心に残る風景

江戸時代には、奈良を訪れる人々に広く親しまれた「南都八景」がありました。その現代版。子どもたちが自分たちの校区や地域から「新・南都八景」を選定します。

この学習を通して、奈良の魅力が未来に伝えていくために、自分たちはどう行動したら良いのかを考えていきます。

菜の花プロジェクト

菜の花を育て、その種から油を取り、食用油や燃料として活用して循環型の社会を学ぶとともに油を燈明油としてお寺へ奉納します。



聖武天皇の字を見て書こう

大仏を造った聖武天皇のことを学び、聖武天皇の思いに寄り添いながら、聖武天皇の直筆「雑集」から選んだ字を臨書します。清書はきれいな紙に書き、うちわに貼って作品に仕上げます。



フォトイメージアートの世界

中学校では教科の専門性を生かした世界遺産学習を行っています。例えば美術の時間に、奈良の世界遺産を題材にしたフォトイメージアートの学習も、その一つ。見慣れた景色に自分のイメージを重ね、思いを発信することで、新しい世界が生まれました。



全国に広がる奈良発「世界遺産学習」

世界遺産学習は、奈良市が提唱して始めた学習です。平成21年12月に「世界遺産学習連絡協議会」を設立し、現在では、姫路市や平泉町、読谷村など全国16市町村教育委員会が会員となるほど全国に広がってきています。2年前からは、奈良市の取組や全国の取組を交流し合う場として「世界遺産学習全国サミット」を開催しています。昨年は、奈良市立都跡小学校と姫路市立手柄小学校、長浜市立西中学校の子どもたちの代表6名による「子ども会議」を開催し、次の『子ども宣言』をまとめ、発信しました。

子ども宣言

わたしたちの身の回りには、古い文化財や美しい自然、昔から続いている伝統や文化など、誇れるものたくさん残っています。しかし、残っているのが当たり前ではなく、昔の人々がそれを大切に思い、守り、伝えてきたからこそ、今こうしてわたしたちの目の前にあるのです。そのたからものを、わたしたちの時代で失くしたり終わらせたりするわけにはいきません。わたしたちは、誇れるまちのたからものを未来に残していきたいと願い、ここに宣言します。

わたしたちは、
 一、わたしたちのまちのたからものを知らぬために学び続けます。
 二、誇れるまちのたからものを多くの人に伝えていきます。
 三、それぞれのまちのたからものを皆と協力して受け継ぎます。
 四、わたしたちのまちのたからものを受け継ぐために、人とのつながりや絆を大切にします。

平成二十三年十二月二十四日

長浜市立西中学校	二年	清水	彩未
姫路市立手柄小学校	二年	関口	耕大
奈良市立都跡小学校	五年	上田	梨奈
	五年	岡田	一哲
	六年	植田	涼介
	五年	寺山	絃大

【世界遺産学習Q&A】

Q 世界遺産学習は、歴史の教育ですか？

A 世界遺産学習は、子どもの心を耕し、感性を磨く教育です。文化遺産、地域遺産を大切に受け継いできた人々の営みや願いに思いを馳せ、生まれ育った地域に誇りを持ち、自分がどう生き、行動していくかを考える教育です。

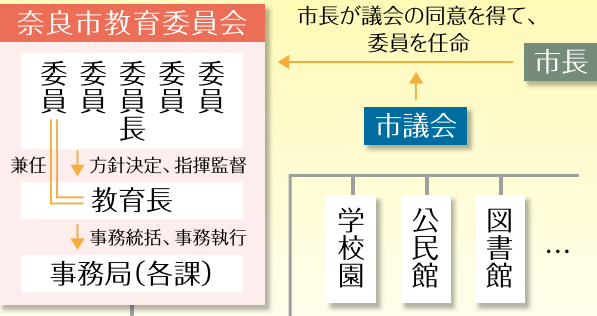
Q 校区に世界遺産がなくてもできるのですか？

A もちろんです。昔から大切に受け継がれてきているものは、どの校区にもあります。

第3回「世界遺産学習全国サミットinなら」に参加してみませんか？

サミットでは、文化財の修復に携わっている方々の話や子どもたちによる世界遺産学習の発表を行います。また、小学生には「うちわづくりに挑戦」コーナーもあります。

- 【日時】 平成25年1月27日(日) 9:20 ~ 16:00
- 【会場】 午前:奈良市教育センター(はぐみセンター内) / 午後:なら100年会館(半日参加もOKです。)
- 【備考】 サミットの内容は、奈良市ホームページをご覧ください。
(問い合わせ:学校教育課 0742-34-5498)



教育委員会とは・・・

- ・学校教育はもとより、地域住民の多様な意見を反映して、生涯学習などの教育行政の一体的な推進等を目的として設置されています。
- ・教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針や方向性について審議し、決定しています。
- ・教育の政治的中立性を保持し、学校教育や生涯学習等の振興を図るため、市長から独立した執行機関です。
- ・5人の教育委員による合議制の機関です。

Q「どんなことをしているのですか？」

研修会で教育行政に関する知識を収集しています。

定例教育委員会や臨時会等の会議で、奈良市の教育の基本的な方針や方向性について話し合い、決定しています。

いじめに対する取組も、ここで話し合っています。

Q「会議の様子は見られますか？」

定例教育委員会は公開されています。一度傍聴してみませんか。

Q「どのようにして、学校の様子を知るのですか？」

学校園を定期的に訪問するなどして教育現場の実態把握に努めています。



お知らせコーナー

行ってみよう! おん祭 12月15日～18日

春日大社の若宮(わかみや)のお祭りです。1136年から続く伝統行事で、重要無形民俗文化財の神事芸能が行われます。県内のお祭りのなかでとくに規模が大きく、子どもたくさん参加します。

17日正午からの「お渡り式」では、子どもも大名行列をします。そのあと、馬ののって弓を射る「稚児流鏑馬」(ちごやぶさめ)、子どもたちが優雅に舞う「東遊」(あずまあそび)も行われます。ぜひお楽しみください。



写真提供：奈良市観光協会

この本、知ってる？

『いのちのおはなし』 日野原重明作、講談社
「いのちって、何？」
こう聞かれたとき、あなたは、どう答えますか？
幼児から大人まで読める本。
あなたも、「いのち」について考えてみませんか？



中央図書館、北部図書館では、12月1日から12月27日まで「いのちについて考える」コーナーを設置しています。ぜひお近くの市立図書館へ。本とのすてきな出会いがありますよ。

学校園のホームページが更新されています。

幼稚園のネットワーク化が進み、各園のホームページが更新されています。また、学校園ホームページには子どもたちの様子や学校園の最新情報などが掲載されていますので、ぜひご覧ください。 <http://www.naracity.ed.jp>

インフルエンザ、ノロウイルスなどに注意!

体力がないときや疲れているときはインフルエンザ等にかかりやすくなります。外から帰ってきた時などは手洗いうがいをして予防しましょう。

(手洗い3原則)

- ・指の間から手首まで
- ・よくあわ立てて15秒間
- ・あわを残さず洗い流し、水気をタオルでふきとりましょう。



年末年始などは生活リズムが乱れがちですので、規則正しい生活習慣を心がけましょう。

ちょっと気になるなあ…と思ったら、まずはお電話を

教育相談窓口：☎0742-93-8199

カウンセラーや教育相談員が話を伺い、関係機関と連携しながら相談・支援を行います。

- ・学校に行きたくても行けない…
- ・友だちとトラブルばかり
- ・ことばがおくれているのかしら？
- ・どこに相談したらいいの？

- *場 所：奈良市教育センター6階 (はぐくみセンター内)
- *電話受付：月曜日～金曜日 (祝日、年末年始は除く) 9:00～17:00
- *相談時間：月曜日～金曜日 (祝日、年末年始は除く) 9:00～12:00 13:00～17:00
- *相談は予約制です。お電話でお申し込みください。



「きらめき☆奈良」第2号はいかがでしたでしょうか。いじめ対策は、奈良市にとって大きな課題です。いじめをなくすため、学校・家庭・地域・教育委員会が連携し、一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

教育委員会のことは奈良市ホームページ (<http://www.city.nara.lg.jp>) をご覧ください。



おはよう おかえり こんにちは
声かけ 気かけ 笑顔かけ
守ろう、地域の子どもたち
毎月17日は「子ども安全の日」です。

記事に対するご意見や感想等がございましたら、下記までお知らせください。

奈良市教育委員会事務局 教育総務課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号
Tel.0742-34-5297 Fax.0742-34-6917



環境にやさしい植物油インキと古紙配合率100%再生紙を使用しています。